

2018
第2弾

医学図書館

海外医師免許

受験支援キャンペーン

Medical Library

Support Campaign for foreign medical licensing exam

座談会

[Talk Session]

How to become a physician scientist in the 30s in top institutes in US.

米国医師国家試験に合格して
30歳代でラボリーダーになる

2018年 7月19日 (木) 16:45-18:30 [16:30- 受付]

講師 Presenter

長野 真大 先生

Masahiro Nagano, M.D.

医学研究科博士課程(斎藤通紀研究室)

USMLE Step2, 3 を終えて

Practical Strategy for USMLE Step2, Step3

平成28(2016)年京都大学医学部医学科卒業。田附興風会医学

研究所北野病院、京都大学医学部附属病院で初期研修を終了。

初期研修中に ECFMG Certificate取得。平成30(2018)年より

現研究室に進み、生殖系列におけるエピゲノム制御機構の解明と

その再構成に関する研究を行っている。



佐々木 恒太郎 先生

Kotaro Sasaki, M.D., Ph.D.

医学研究科(斎藤通紀研究室) 特定研究員

アメリカで医師として、研究者として働くために

A career path to becoming a physician-scientist in the US

2005年北海道大学医学部卒業後、同年より国立国際医療センターにて初期研修を行う。

2006年より米ピッツバーグ大学免疫学分野研究員として腫瘍免疫学の研究に従事。

米国ECFMG及び州医師免許を取得し、2008年よりピッツバーグ大学附属病院病理診断部

にて初期研修、2011年よりワシントン大学付属病院病理診断部にて後期研修を行う。

2011年、米国病理専門医取得。2012年より現職。霊長類における生殖細胞および生殖腺

発生メカニズムに関する研究を行っている。2018年9月より米国ペンシルバニア大学

(獣医学部および医学部病理部門)にて研究室の立ち上げ予定。立ち上げに関わって

いただける研究員や短期留学希望の学生を募集中。



コーディネーター Coordinator

武田 俊一 教授

Prof. Shunichi Takeda, M.D., Ph.D.

京都大学医学研究科放射線遺伝学



会場：医学プラザ (I棟)

Venue: Medical Plaza (Bldg. I)



予約不要 当日参加可

学外の方も参加可能

No reservation required

USMLE受験や臨床留学などにご関心を
お持ちの方はぜひご参加ください。



問合先：京都大学医学図書館
medlib@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

Department of Radiation
Genetics
Graduate School of
Medicine